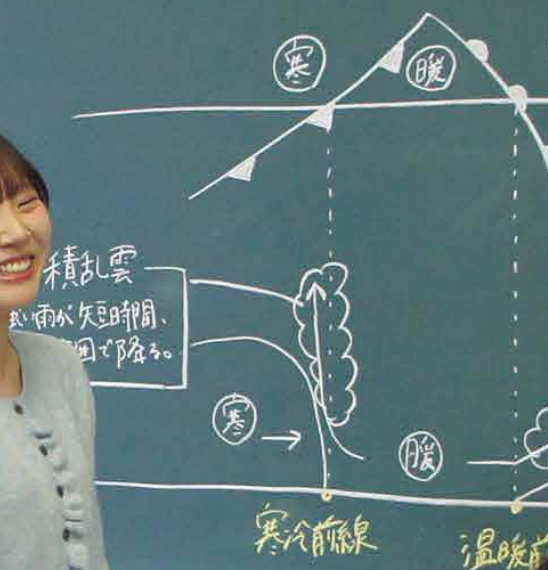


いい先生になる

めあて：前線が通過するとき、天気などの
変化があるかを理解する。



龍谷大学 教職課程のご案内

2026

Teacher

Education Programs

2025年度 教員採用試験

現役合格者数 **55名**
(※延べ人数・本学調べ)

中学校 (単位／名)					
自治体 / 教科	国語	社会	数学	理科	英語
東京都	1	1	1		1
石川県					1
岐阜県		1			
滋賀県			1	5	1
京都府	1			3	3
京都市				1	1
大阪府	2	1	1		
大阪市	1	1			
兵庫県	1			1	
神戸市		1			
奈良県	1			2	
島根県		2			
山口県		1			
愛媛県				1	
福岡県	1		1		
小計	8	8	4	13	7
合計	40				

高等学校 (単位／名)				
自治体 / 教科	国語	地歴	理科	農業
岐阜県	1			1
滋賀県	2		1	1
京都府				1
大阪府	2			
兵庫県	1			
岡山県		1		
小計	6	1	1	3
合計	11			

その他 (単位／名)	
自治体 / 教科	小学校
東京都	1
福井県	1
滋賀県	1
大阪市	1
合計	4

東京都・石川県・神戸市については中高一括採用のため、中学校にて人数カウント

2025年度 卒業生

教員免許状取得者数 **252名** (※実人数・3キャンパス合計)
教員免許状取得件数 **560件** (※延べ件数・一括申請件数をもとに算出)

中学一種 (単位／件)						
国語	社会	数学	理科	英語	宗教	合計
25	94	17	45	35	4	220

高校一種 (単位／件)											
国語	地理歴史	公民	数学	理科	情報	農業	工業	商業	英語	宗教	合計
26	87	85	17	45	6	12	4	1	36	6	325

中学専修 (単位／件)			
国語	社会	英語	合計
1	2	2	5

高校専修 (単位／件)			
国語	地理歴史	英語	合計
1	2	2	5

栄養一種
5



〈お問い合わせ先〉

龍谷大学 教職センター

<https://www.ryukoku.ac.jp/faculty/kyoshoku/>



龍谷大学卒業生

小豆澤 愛緒さんの4年間

所属学部:国際学部グローバルスタディーズ学科／2025年度卒

出身高校:滋賀県立米原高等学校

採用先:京都府公立中学校(英語科)



教員を目指そうと思ったきっかけ

私が教員を目指そうと思ったきっかけは、中学生の頃に会った恩師のおかげです。私が中学生だったときに、人間関係でトラブルを抱えてしまい、気分が落ち込んでいたときがありました。そのとき恩師の先生は毎日私に声をかけてくださり、私が安心して学校に通うことができるように様々なことを配慮してくださりました。そのおかげで、私は学校に行くことが好きだ、楽しいと感じられるようになりました。そして、私も私自身の長所であるコミュニケーション能力と向上心の高さを活かしながら、恩師の先生のように学校に行くことや学校で仲間と生活することの楽しさを伝えることができる教員になりたいと思うようになりました。

これから教員を目指す皆さんへ

皆さんはどのような教員になりたいと考えていますか。この質問は私が教員採用試験の対策をしていたときによく考えていたことです。これから、皆さんは教職課程の授業や介護等体験、教育実習等を通して、理想の教員像について考えるようになると思います。そのなかで目指したい理想の教員像を固め、そのような教員になるために必要なことを整理し、できることはどんどん挑戦していきましょう。その挑戦の積み重ねが自信となるはずです。また、仲間との時間を大切にしてください。所属している学舎や志望している科目・校種関係なく、仲間は皆さんに必ず刺激をくれるでしょう。

Q1. 龍谷大学の教職課程とは？

1 年次



教職課程説明会

5月・10月・12月・1月

教職課程を履修するための準備として、1年生向けの説明会を計3回(5月・10月・1月)行います。

説明会では、教職課程履修の流れや、教職課程履修料※についての説明など、今後の教職課程履修を進めるにあたっての注意事項や、教職センターからの連絡事項を案内します。

その他、12月には各種教諭免許状取得支援制度説明会を行います。

※教職課程に登録する学生は、2年生から年度ごとに10,000円の履修料を納入します(4年次までで合計30,000円を納入)。納入された教職課程履修料は、教職課程の指導を充実させるために活用します。(個別指導体制の充実、参考資料の購入等)

Q2. どんな教員免許状が取得できるの？

2 年次



教職課程科目履修開始

4月～

2年生より本格的に教職に関する科目の履修がスタートします。「教職論」「学校教育社会学」「生徒・進路指導論」といった【教員になるための基本的な資質の向上を目的とした科目】を履修することで、教員に必要なスキルを身につけます。

教職カルテ入力開始

10月頃

教職カルテとは、学生自身が教職課程の授業の中で何を学んだのかを振り返るとともに、今後どのような学修が必要なのかを考えるための手掛かりにしてもらうための資料です。2年生前期から学期毎に作成し、自身の学びに活用します。



4つのQ.の答えは

Q3. どんな教員が教えてくれるの？ サポート体制は？

3
年次

介護等体験

5月～順次開始

介護等体験とは、特別支援学校及び社会福祉施設等における体験活動のことです。特別支援学校2日間、社会福祉施設等5日間、計7日間の体験が義務付けられており、義務教育に従事する者が、障がい者や高齢者に対する介護や交流をとおして、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する知識を深め、教員としての資質の向上を図り、義務教育の一層の充実を期することを目的としています。

本学で中学校教諭免許状の取得を希望する学生は介護等体験が必修です。体験に先立って、前年度から説明会や講演会などの事前指導があるため、必ずすべてに参加する必要があります。



Q4. 採用試験に向けての 情報収集や履修状況・ 進路についての相談は どこであれば良い？

4
年次

教育実習

5月～順次開始

『教育職員免許法』に基づき、免許を取得するためには教育実習を行う必要があります。教育実習は法律により、中学校免許には5単位、高等学校免許には3単位の修得が必要です。

「教育実習指導Ⅰ」（1単位）、「教育実習指導ⅡA」（4単位）もしくは「教育実習指導ⅡB」（2単位）にて、教育実習の事前指導、実習および事後指導を行います。

中学校・高等学校での教育実習は、実習校での正規の教育活動の中で行われるため、実習生であっても、自覚と責任を持って参加します。

教員採用試験

4月～順次開始

都道府県が設置している公立学校の教員を採用するための試験です。

本学では教員採用試験対策として、2月頃に3年生を対象とした3学舎合同採用試験対策、また8月頃に4年生を対象とした2次試験対策講座、教職進路指導員による個別指導など学生のニーズに沿った対策を行っています。



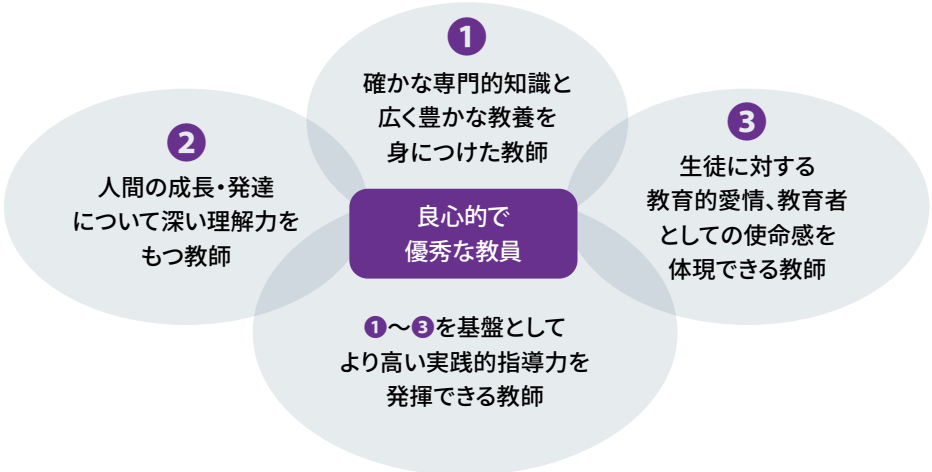
中面をチェック！

Q1. 龍谷大学の教職課程とは？

A1. 専門性・社会性・実践的指導力に富む「良心的で優秀な教員」の輩出を理念としています。

■ 教職センター設立の趣旨(理念)

龍谷大学教職センターでは、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成するという本学の教育理念・目的のもと、「専門性・社会性・実践的指導力に富む良心的で優秀な教員の輩出」を理念とし、豊かな人間性と高い倫理観を備え、社会的責務に対する自覚を有する教師を育成することを目標に掲げています。



■ 本学で教員免許状を取得するには

『教育職員免許法』に定める法律上の最低修得単位は表1のとおりです。そのほかに、『教育職員免許法』第5条および『教育職員免許法施行規則』第66条の6に定める「日本国憲法」2単位、「体育」2単位、「外国語コミュニケーション」2単位、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」2単位または「情報機器の操作」2単位が必要です。

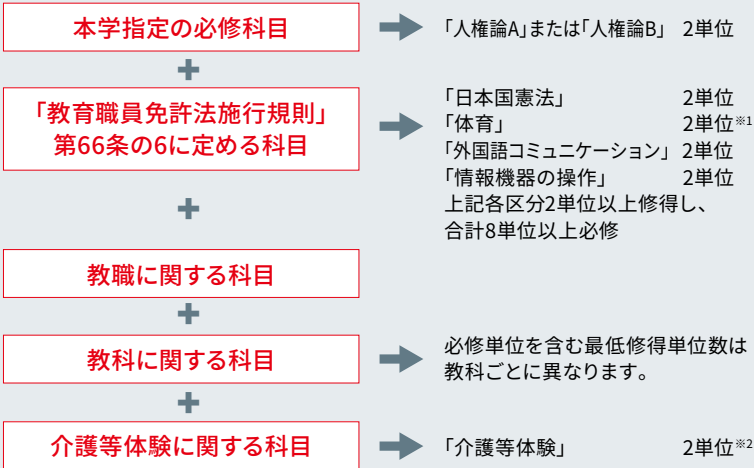
また、中学校の普通免許状の授与を受けようとする者は、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に定める「介護等体験」が必要です。本学の「介護等体験」(2単位)がこれにあたります。(表2参照)

[表1]

免許状の種類		基礎資格	最低修得単位数
中学校教諭	専修	修士の学位を有すること (※大学院に1年以上在学し30単位以上修得した場合を含む)	83
	一種	学士の学位を有すること	59
高等学校教諭	専修	修士の学位を有すること (※大学院に1年以上在学し30単位以上修得した場合を含む)	83
	一種	学士の学位を有すること	59

[表2]

科目および科目群



※1 一部の学部、学科は3単位必修 ※2 中学校教諭免許状取得者必修

詳細は「履修要項別冊教職課程ガイドブック」に記載しています。



Q2. どんない員免許状が取得できるの？

A2. 中学校・高等学校の各種教科に関する教員免許状が取得できます。

※取得可能な免許教科は所属学部・学科によります。

学部 学科 専攻		文学部								心理学部	経済学部	経営学部		法学部	社会学部	政策学部	国際学部	先端理工学部						農学部									
		真宗学科	仏教学科	哲学科		歴史学科				日本語日本文学科	英語英米文学科	心理学科	現代経済学科	国際経済学科	経営学科	商学科	法律学課	総合社会学科	政策学課	国際文化学科	グローバルスタディーズ学科	数理・情報科学課程	知能情報メディア課程	電子情報通信課程	機械工学・ロボティクス課程	応用化学課程	環境科学課程	生命科学科	農学科	食品栄養学科	食料農業システム学科		
				哲学専攻	教育学専攻	日本史学専攻	東洋史学専攻	仏教史学専攻	文化遺産学専攻																								
中学校教諭一種免許状	英語	-	-	-	-				-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	数学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	国語	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	理科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	-	-	-	-	
	社会	-	-	●	●	●	●	●	●	-	-	-	●	●	●	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高等学校教諭一種免許状	宗教	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	英語	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	数学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	情報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	
	国語	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	理科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	-	-	-	-	
	地理歴史	-	-	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	●	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公民	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	●	●	-	●	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	商業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宗教	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
農業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	●	-	
栄養教諭一種免許状		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	

(2026年度入学生に対応しています)

各種教諭免許状取得支援制度

本学在学中に協定を結んでいる大学の「通信教育課程特別科目等履修生」として、幼稚園教諭または小学校教諭免許状を取得するために必要な単位を修得する制度です。本制度への参加を希望する場合は、本学卒業に必要な単位の修得および本学教職課程において中学校教諭一種免許状や高等学校教諭一種免許状の取得のほかに、協定を結んでいる大学で定められた幼稚園教諭二種免許状または小学校教諭一種免許状に必要な単位を修得する必要があります。



阪本 みなみさん(文学部)

履修生の声

なぜ「小学校教諭免許状取得支援制度」に興味を持ったか
私は入学前から、小学校の教員免許も取得したいと考えていました。中学校・高校の教職課程も履修し、実際に子どもたちと関わって、やはり小学校段階の教育に携わりたいと強く感じたため、この制度で免許を取得しました。龍谷大学や佛教大学の先生方、教職センターの方が温かく見守りご指導して下さったおかげで、小学校教員になるという夢を叶えることができました。自分のペースで進める通信だからこそ、大変な時もあると思いますが、皆さんの夢を心から応援しています！

京都教育大学大学院連合教職実践研究科(京都連合教職大学院)

京都連合教職大学院は、京都教育大学が基幹大学となり本学を含む私立大学で設置されており、確かな学術的理論と教育実践力、豊かな知性と感性を兼ね備えた資質の高い教師を育てるための研究科です。連合参加大学である本学には、同研究科への特別推薦制度があります。詳しくは、教職センターへお問い合わせください。

Q3. どんな教員が教えてくれるの？ サポート体制は？

A3. 分野における専門性を持った教員が丁寧に指導します。また、「教職進路指導員」を配置し、手厚い指導を行います。



中本 和彦 教授(法学部)
担当教科:社会・地理歴史・公民

いつも学生に、“チェンジしよう！”と言っています。例えば、先生が「ここ大切だから、覚えておこうね」と親切な言葉かけをしたとします。でもそれが、“ヒドゥン・カリキュラム”として生徒にどのような意図せぬ影響を与えるでしょう？見る側から見られる側へ、授業を受ける側からつくる側へ。“先生になる”ではなく、“いい先生になる”ことをめざして、学んでいきましょう。



橋本 雅子 教授(文学部)
担当科目:「教職論」
「総合的な学習の時間・特別活動論」等

私の担当する授業では、教職(教員の仕事)はどのようなものか、どのような教師が求められているのか、理想の教師像などについて考え、議論する中で、個々の学生が、自己実現に向けて主体的に授業に取り組んでいます。今日的な教育課題を取り扱い、多様な考え方を共有することで実践的な教師を目指しています。「教師になりたい」という熱意に誠意をもって応えます。

教職課程担当教員

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| ● 多賀 優 教授(農学部)
担当教科:理科 | ● 長嶺 寿宣 教授(国際学部)
担当教科:英語 | ● 札埜 和男 教授(文学部)
担当教科:国語 | ● 大西 俊弘 教授(先端理工学部)
担当教科:数学・情報 |
| ● 齋藤 清嗣 教授(文学部)
担当教科:社会・地理歴史・公民 | ● 中谷 昇 教授(社会学部)
担当教科:社会・地理歴史・公民 | ● 船田 智史 教授(政策学部)
担当:連合教職大学院 | |

教職進路指導員とは

実際の教育現場や採用現場を知る、中学校や高等学校での校長経験者や、教育委員会での勤務経験者を「教職進路指導員」として配置し、主に教員採用試験を控えた3年生、4年生を対象に個別指導(エントリーシート添削、論文指導、面接練習など)や各種対策講座を行っています。



教員採用選考試験の早期化・複線化について

近年、教員採用の柔軟化により、教員採用選考試験の早期化(受験時期の前倒し)や複線化(3年生受験、秋採用等)が始まっています。都道府県等により対応が異なりますので、教員採用選考試験に関する情報収集は、今後さらに必要となってきます。教職センターでは、中学校や高等学校、また教科ごとの教科書や都道府県ごとの過去問を取り揃えています。教員採用選考試験についての情報も取りまとめているので、お気軽にお問い合わせください。

各教育委員会との連携事業

本学では各教育委員会と連携し、教師塾などの説明会の開催、学生ボランティアや学習指導員等としての活動など、学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供しています。

- 京都府教育委員会
「教員養成サポートセミナー」...教員を目指す学生が学校現場での授業、HR活動、学校行事、部活動など、様々な学校教育活動を通じて演習を行い、実践的指導力を身に付けることを目的とした、本学と京都府教育委員会との連携事業です。
「教師力養成講座」...教員採用後に即戦力となり得る教師力を養成します。「教師力養成講座」を良好な成績で修了した学生は、京都府教育委員会の教員採用選考試験において大学推薦特別選考の対象者となります。
- 京都市教育委員会
「京都教師塾」...大学で身に付けた専門的知識を基盤として、教師に求められる資質や実践的指導力に磨きをかける場です。卒業生は京都市の教育実践を学び、京都市だけでなく全国で活躍しています。
- 滋賀県教育委員会
「滋賀の教師塾」...滋賀県で教師になりたいという学生に対して、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」を担う高い「志」と「実践力」を育成する場です。実践的指導力を身に付けるための様々なプログラムが用意されています。
- 神戸市教育委員会
「神戸市スクールサポーター」...教員を目指す学生を神戸市の小・中・義務教育校へ配置し、学校教育活動を支援するとともに、将来教員となる人材の自覚や資質を高め、教育力向上を目的としています。スクールサポーターとして活動することで、教員になる前に、実際に学校教育現場で貴重な経験や自信を得ることができます。

3年生の声

教員採用試験対策講座を受けてみての感想

皆さんは対策講座と聞いてどのようなものを想像しますか？私もそうでしたが、多くの方は、先生が一方的に話す講義のようなものをイメージするのではないのでしょうか。しかし、龍谷大学の教員採用試験対策講座は、知識面での学習に加え、与えられたテーマについて考えたことをグループで話し合うことにも重きを置いています。これはICTの進展や多様化などにより予測困難な時代にある、現在の学校現場で必要となる「自らも考え、成長する教師」になるために必要な力を身に付けることが出来ると考えています。ただ試験に合格する為ではなく、現場に出た時に必要となる力を身に付けることが出来るのが、この教員採用試験対策講座なのだとか強く実感しています。



岩崎 隆晃さん(農学部)

教職課程の教員、また教職進路指導員はどんな存在か

本気には本気で返してくれる存在だと私は考えています。月に一度の面談、模擬授業での的確なアドバイス、学外での実習、現場で実際に使用されているICT機器の操作方法など、先生方は多岐にわたる実践的な指導を通して、私たちの夢の実現に向けてのサポートをしてくださいます。教職課程は講義数も多く、少し大変な面もありますが、本気で将来、教壇に立ちたいと思っている人にとっては、必ず役に立つ力を先生方は授けてくれると思います。

Q4. 採用試験に向けての情報収集や履修状況・進路についての相談はどこであれば良い？

A4. 「教職センター」を大宮・深草・瀬田の各学舎に配置し、常にフォローできる体制を整えています。

教職センターの機能

教職センターでは、主に「教員養成機能」と「交流・支援機能」の二つの機能を有しています。学校現場が抱える諸課題・ニーズを的確に捉え、それらを教職課程の充実・発展にフィードバックするなど、相互に機能することにより、教職に係る総合的な充実を目指しています。

教員養成機能

各学部との連携を深めながら、本学の教職課程の改善と充実に努めています。また、各種教諭免許状取得支援制度や連合教職大学院への運営を積極的に展開するとともに、教職課程に関する諸事業の全学的な支援・協力体制の充実、ならびに学外関係機関との一層の連携協力の促進や学生指導の強化を図り、更なる質の向上を目指しています。

交流・支援機能

地域の学校や教育委員会と連携し学生ボランティアや学習指導員等の活動、また、教職課程を履修している在学生と卒業生を含む現職教員（教龍会）との交流を促進することで、学校教育の発展に貢献することを目指しています。

龍谷大学 教職センター

教職センターは各学部・各大学院（研究科）を横断する組織で、各学舎に窓口が置かれています。

大宮学舎

文学部・同研究科

心理学部

実践真宗学研究科

深草学舎

経済学部・同研究科

法学部・同研究科

政策学部・同研究科

経営学部・同研究科

社会学部・同研究科

国際学部・同研究科

瀬田学舎

先端理工学部・同研究科

農学部・同研究科

龍谷大学 校友会学校園支部 教龍会

教龍会は、1995年に教壇で活躍する龍谷大学卒業生で構成される組織です。現在は龍谷大学校友会職域支部の一つとして、教員として活躍する卒業生の親睦を深めることをはじめ、教員を志望する在学生と会員との交流を活動の大きな柱として、右記のような活動

を行っています。

- 総会、実践交流会、在学生と卒業生との交流会（年数回開催）
- 機関誌「黒板を背にして」の発行
- 懇親会

卒業生の声



中山 志穂璃さん
(文学部 2021年度卒業)

私は「学び続ける教員」をめざし、教職に就きました。そのきっかけは、龍谷大学で出会った先生方、同じ志をもつ仲間がいたからです。教員になってからも教龍会のイベント等を通して色々な方との出会いがあり、そのおかげで今の私があります。学生のみなさん、ぜひ色々な経験を通じて「学び続ける」人になってください。



川崎 稜也さん
(農学部 2023年度卒業)

高校時代に出会った先生をきっかけに、生徒と共に成長し続ける教師像に憧れ、教職を志しました。龍谷大学では、先生のご指導を受け、仲間と切磋琢磨しながら教員としての在り方を学びました。そこで得た経験は、教壇に立って2年目を終えた今も私の支えとなっています。学生のみなさんが希望をもって教職への一歩を踏み出されることを願っています。

4年生(合格者)の声



相原 明音さん(文学部)

オススメの教職センター活用方法を教えてください

私がおすすめする教職センターの活用法は、教員採用試験の対策です。教職センターには、たくさんの自治体の筆記試験や面接の過去問が置かれています。特に面接に関しては、受験する自治体だけでなく、いろんな地域の過去問も見てみることで、教育委員会がどのようなことを意図して質問しているのか掴めたり、自分の教育観を深めたりすることができます。

また、教職センターには市販の過去問だけでなく、実際に受験した先輩方が聞かれた面接内容を各自治体・教科ごとにまとめた、龍大独自の冊子があります。実際に私も面接で似たようなことを質問されましたし、先輩方の記録のおかげで流れも掴めていたので、落ち着いて答えることができました。

きっと自分の学びや教育観の形成にも繋がるので、ぜひ教職センターを活用してみてください。